



週報

D2630

Weekly Report, Gujyo nagaragawa Rotary Club

郡上長良川ロータリークラブ

第47期クラブテーマ

地域社会と共に！ ～輝け オンリーワン～

第47期 2024.7 ~ 2025.6

会長：山下 誠
副会長：羽土 洋司
幹事：石徹白秀也



4月 新年度

例会日：毎週水曜日 18:30 (6月～9月末 19:00)
例会場及び事務所：白鳥町農業指導センター 2F
TEL: 0575-82-3822 FAX: 0575-82-5191
E-mail: gsrc@abelia.ocn.ne.jp 発行：クラブ会報委員会

第2194回

令和7年4月23日（水）

本日の行事

1年間の反省①

2024～25年度

山下 誠会長

幹事報告

石徹白秀也幹事

*ガバナーエレクト事務所より

・協議会資料訂正のお知らせ 7月26日

財団セミナー（岐阜グランドホテル）に
変更

・地区役員組織票

*地区事務所より 教師部会開催の案内

*郡上青年会議所より 創立50周年記念式典
の案内

6月7日 郡上市文化センター・積翠園

第2193例会報告

■会長挨拶

皆さん今晩は。

本日は先週入られた児玉さんも参加いただきありがとうございます。

私は青年団を長くしておりました。結婚してもやらされていました。先輩たちと一緒に青年活動をして、郡青協、県青協。東海ブロックなどやらせていただき、大変色々しましたが、今はそのような組織も団体もなくなりました。ロータリークラブは大変貴重なものだと思います。

こんな中で、北山さんに来て頂きありがとうございます。

青年団の時、50年くらい前ですが、岐阜の岐青協にいましたら、確かに彼は養老だったと思いますが、大勢いる所で「やあやあ我こそは、近くは寄って目にも見よ。作りたる米は初霜～」大分短くしましたが、彼の迫力に負けました。養老にあんなすごい奴がいるんだと、名前は今思い出せませんが、インパクトを取ることは青年団は通じました。ところがロータリークラブでやると、非常に難しいです。ロータリーは組織ですので、そのようなことをやらかすと猛反発をいただきます。例えばメーキャップという行動があります。北海道の稚内のロータリークラブへ行き、自分の事ばかり話をする反発を食らいます。「私は郡上長良川ロータリークラブの〇〇です。鮎で有名な長良川の最上流にあるクラブです。」などとクラブの事を宣伝すれば大丈夫です。皆さんプライドの高い人達ですから、自分の事は表に出さず、クラブを表に出すといいと思います。自分も以前そのような事がありました。しかし実はこの人たちを土台にして、自分を磨ける素晴らしい組織であります。土台にしても誰も怒りませんので、精いっぱい自分磨きをしていただきたいと思います。

2024-25年度 山下 誠会長

■次期会長決意表明

会長エレクト 佐藤備子君

私がこのような場所に立つことは人生の中で思ってもいなかったことで、入会して9年目になりますが、自信もないままに、波に乗ってしまいました！アンケート2、あなた自身にとってロータリーの価値はなんですか？の問い合わせに私はまず・自己研鑽と学習・成長に〇をしました。ロータリークラブに入り、こういった場所で話す機会を与えてもらうことにより、肝が据わったというか、覚悟を決めて恐れずに挑戦していくこうという精神が身についたのではないかと思っています。ロータリーは皆さん真剣に耳を傾けてくれてそれを評価してくれたり、時には褒めてもらったり、この褒められるという事は、ほんとに嬉しく励みになることです。そのシーンはみんなはっきり覚えています。山下会長は私が入会したとき会長で、会長の話の中でわたしをほめてくださったことがあります。今のロータリーでの私があるのは山下会長のおかげです。ありがとうございます。皆さんの良い所は、素晴らしいですね！有難う！と言えるようにしていきたいと思います。先日の地区協議会では会長エレクトのセッションでさらにプレッシャーを頂きました。会長は覚悟と情熱をもってリーダーシップを發揮しなさいと、会長の時間の話に全力を注げ、それを楽しみに来る会員がいると思って、感動する話を！私はまじめに受け止める性質なので、一年間一生懸命会長の話に取り組もうと思います。ですので運営の方、清水次期幹事よろしくお願ひします！有難いことに 家族、会社も理

解してくれて、支えてくれていますので、クラブの皆さんにも会長・幹事共々、支援してください！よろしくお願ひします！

先日のアンケートについて、結果では3年未満の会員おそらく全員回答くださっています。PEST の報告例会の時に欠席だった人もちゃんとロータリーに気持ちを向けてくれていると思います。親睦つづいて例会が多く積極的に参加している人が多く、親睦の機会を多く入れていくと良いと思いました。

例会開催日数についての質問では、3年未満の会員が、2回から3回と回答している割合が多いと思います。2～3回と答えた人は全体で7～8割になります。

48期はアンケート結果をふまえてやっていきたいと思います。郡上長良川ロータリークラブ定款には第7条第1節一例会 のところで、例会日が以下にあたる場合、例会を取りやめることができる*祝日にあたる場合、またはその週に祝日が含まれる場合 とありますので、祝日のある週をなくすと2～3回になります。それから節の最後にクラブは少なくとも 月に 2 回、例会を行わなければならない。とあります。定款に沿っているので、48期は2回～3回で例会を組みたいと思います。本期は年に3回～4回で46回ですので祝日のある週を省いて2回～3回にすると36回、10回ほど少なくなります。

来期取り入れてほしい事 については委員会活動計画と合わせて来期のプログラムを練っていこうと思います。

メッセージは

「輪と和 輪を広げよう和やかに」

奉仕の活動をきっかけにロータリーの輪を広げたいという思いで。まずは会員の皆一人一人がロータリーを楽しみ、皆で盛り上げていけたらと思います。会員の中でもロータリーに対する思いは様々で、皆勤賞で熱心な方も有れば、仕事等で出席できなくて出席率の低い方もみえます。アンケートの反応がない方も居るわけで、それも価値観などの違いという、一つの多様性なのかと私は受け止め、認めたうえで、仕事は最優先ですが、ロータリーとほかの行事や会合が重なった時に、どちらに行くか決めるのは自分なわけで、ロータリーに行きたい！気持ちが先に来るような居心地の良い、仲の良いクラブが理想です。ロータリーに対する関心、意識が高まって、そんな仲間で奉仕活動に取り組むことにより、RI会長メッセージ「よいことのために手を取り合おう」を目標にしていけたらと思います。

私はロータリーと茶道の精神を重ねていて、「和」親しみやすい言葉ですが、「和敬清寂」千利居士が示された茶道の精神を表した言葉です。その最初の一文字です。「和」はお互いに心を開いて仲良くすることで、「敬」は尊敬の敬「清」は茶室（例会場）を清浄に保つだけでなく清らかなこころをもつ「寂」は穏やかでどんな時も動じないという意味になります。裏千家16代、家元の千玄室さんは御年101歳で 4月、まもなく102歳になられます。ロータリアンで、おととし、多治見で行われた地区大会で講演をされました。お先にどうぞという謙虚な気持ちで、ということをおっしゃいました。

例会場が和みの場になり、思いやりの気持ちをもって自分が心を柔らかくして一步進むことで、相手もこちらに歩み寄り、親睦友情へつながっていったらと思います。アンケート2で2番目に多かった②生涯の友、魅力的な仲間ができたから9名あったわけですが、皆がそう思えるようになれたらよいと思います。

■ニコBOX

ニコBOX委員会 大村太郎君

山下誠君 北山君、入会おめでとう。クラブを土台にして、大いに自分を磨いてください。

石徹白秀也君 北山君入会おめでとうございます。よろしくお願ひします。

大村太郎君 北山君の入会、歓迎致します。

寺田澄男君 北山浩樹君、入会大歓迎です。多くの同志と親睦を深め、楽しいロータリー活動に励みましょう。

藤代昇君 北山浩樹君、入会ありがとうございます、ロータリーを楽しみましょう。

美谷添生君 六ノ里桜まつり、1日雨でしたが無事終わりました。ロータリーの備品椅子、机ありがとうございます。

和田良一君 北山君、入会おめでとう。ロータリーと一緒に楽しみましょう。今日は夏野菜用の畑を作つきました。

羽土洋司君 北山君、入会おめでとう。ロータリーを楽しんで下さい。

小島正則君 北山君、入会おめでとうございます。ロータリーを楽しみましょう。

野島征夫君 北山浩樹君、入会ありがとうございます。違ったメンバーで世の中を渡ることも良い体験になると思います。毎週水曜日が楽しくなることを願っています。

畠中知昭君 昨日は竹内まりやコンサートに行ってきました。感動の歌声 70歳

佐藤備子君 48期よろしくお願ひします。

山口里美君 北山君、これからよろしくお願ひします。

旭美香君 佐藤次期会長、先日は柿安ホールでの地区協議会、ご一緒させていただいて、充実した時間をありがとうございました。48期もうすぐですね。微力ですが、応援しています。

杉山賢君 北山浩樹さん、ようこそロータリーへ。歓迎します。

山越俊英君 北山さん、入会おめでとうございます。

児玉利明君 今回2回目です。よろしくお願ひします。

(同文) **井俣愛美君、清水英志君、遠藤正史君、鶴見啓兒君**

■新会員紹介

氏名: 北山浩樹君 (きたやま ひろき)

事業所: 北山行政書士事務所

職業分類: 行政書士

生年月日: 昭和50年2月16日



■次週行事予定

4月24日 加賀中央RCとの
交流会

5月7日 1年間の反省②

■出席報告

出席委員会 鶴見啓兒君

	会員数	出席者	欠席者	補正者	出席率
2192回	32名	20名	12名		62.5%
2193回	33名	26名	7名		78.79%